

クリネックススタジアム宮城

Kleenex Stadium Miyagi

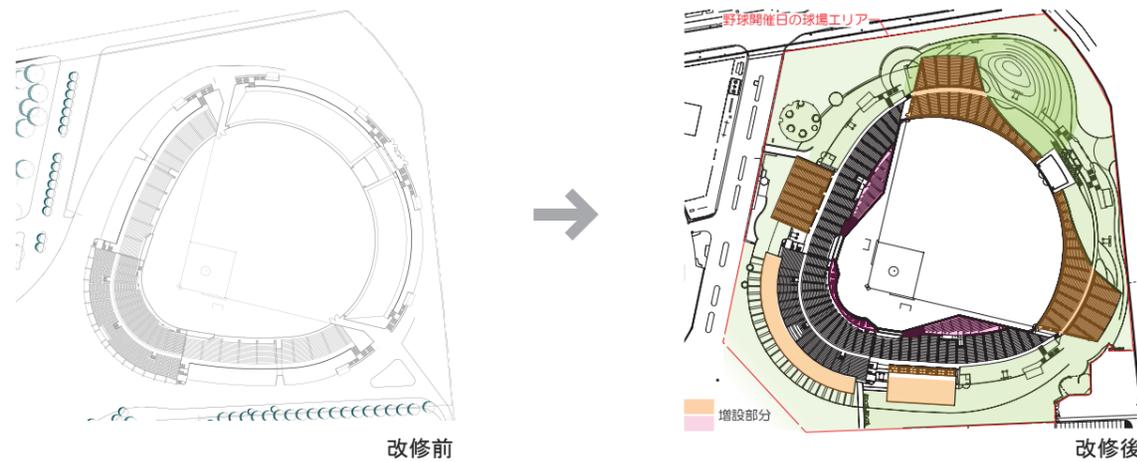
No. 05-006-2010更新
改修・保存/外構・景観
その他

発注者	株式会社楽天野球団	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO ₂ 技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計・監理	KAJIMA DESIGN		E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携			
施工	鹿島建設		I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他			

築50年の野球場を再生し、ボールパーク(野球公園)をつくる

野球場の歴史を継承し、ボールパーク(野球公園)として再生

宮城野原公園内に佇む築50年の老朽化した県営球場を、現代プロ野球の技術水準に合致させ、かつ野球観戦の夢を育むような場所に改修する計画。最大の環境配慮は既存の球場と公園を可能な限り壊さず残し、使い続けていくこと。そのコンセプトは、既成の野球場の概念にとらわれず、「より近くで」「より自由に」「より贅沢に」プロ野球を楽しめるようにすること。既存を活かし、観客席をフィールドの内側に張り出すように増設し、周囲の既存の公園と観客席との連続性をできるだけ確保し、バックネット裏の外周には贅沢な観客席を備えた施設を新設した。非常に短期間で古い球場を改修しなければならないという制約をアイデアに換え、ユニークなボールパークは誕生した。



改修前

改修後



改修前



球場の新しい顔



改修後

建物データ

所在地	宮城県仙台市
竣工年	2006年
敷地面積	210,227㎡
延床面積	37,592㎡
構造	RC造
階数	地上5階

より近くで

観客席を拡張するとき、普通は既存の席より遠い席が増える。そうではなくて、より近くで見たい。この欲求が「砂被り席」や「張り出し席」(フィールドシート)を生んだ。既存の席より前に席を増やす=「内側に広げる」は「コロンブスの卵」的発想だ。増設する客席のレベルは内側ほど低くなる。最前列は地面に掘り込まれ、観客の視線はベンチの選手と目線と同じ高さになった。近くで低い視点はスピード感や迫力を際立たせ、これまで味わったことのない臨場感が生まれた。



砂被り席



フィールドに近づいた観客席



ピッチャー、バッターを取り囲む観客席

より自由に

球場を周囲に開くこと。将来のために広がり確保すること。これらを同時に解決するため、外野側に工事残土を使って芝山の観客席(楽天山)や広いスロープをつくり、周囲の既存の公園と外野の観客席とを緩やかに連続させた。ブルペン(ブルペン)は公園側から見える位置に配置、既存のトンネルや切り通しはそのまま活かし、試合の雰囲気を外部に伝える役割を与えた。観客席と公園が一体となった前例のない空間は、試合日には市民も店を並べる野球祭の縁日のような場所となった。



球場と一体となった既存公園



キッズパークが生まれた



既存樹木を活かした外構



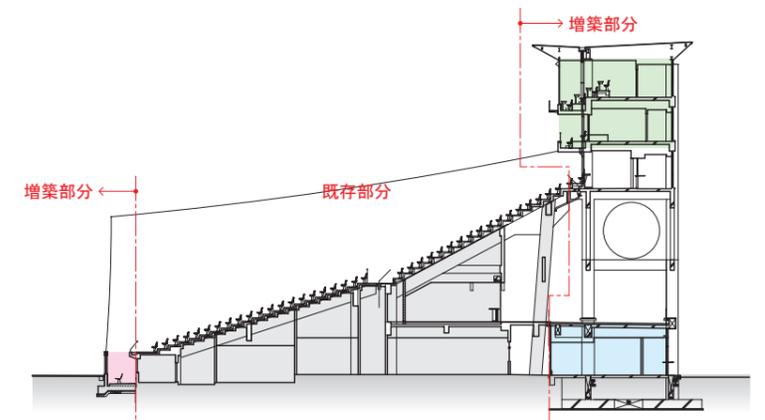
芝生席



旧フィールドの天然芝と工事残土を利用した「楽天山」

より贅沢に

プロ野球場として不足している屋内スペースを増やすために、バックネット裏外周に既存構造に触らずに弓型の施設を新設。客席の下部にスペースを増やすのではなく、フィールドが眺められる位置に出来るだけ広い増築スペースを設け、多彩な観戦スペースや関係者の諸室とした。ボールパーク養成ギブスと名づけたこの増築施設は、球場の機能を補強しつつ、より贅沢な観客席を生み、ボールパークの新しいファサード(顔)をつくった。



既存躯体に触らずに機能を補強

成長する野球場—使い続けていく建築

プロ野球場は、地域(ファン)と球団(選手)が長い時間をかけて育てていくエンターテインメントの空間。今回の計画は、宮城球場という場に積み重ねられたかけがえのない時間を継承しつつ、既成の概念にとられない自由な球場のあり方を示した。このことは、物理的にも心理的にも球場を開放し、将来の更なる変化、成長の可能性を大きく広げた。また竣工後もほぼ毎シーズンオフに少しずつ改修を続けており、スクラップ&ビルドではない、使い続けていく建築の在り方を示すユニークな事例となっている。

主要な採用技術(CASBEE準拠)

- Q3. 1. 生物環境の保全と創出(既存公園の保存)
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮(既存球場の歴史の継承、新たなシンボルの形成)
- Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮(非開催日の公園開放)
- LR2. 2. 非再生性資源の使用量削減(既存躯体の継続使用、残土・芝生の再利用)
- LR3. 3. 周辺環境への配慮(公園と観客席の一体化、芝山「楽天山」の設置)